

Haruko Tanaka

Piano Recital

— L' espace et le temps — 時空を越えて

◇主催：名古屋サロンコンサート協会（名古屋公演）
：GALA工房（静岡公演）

バッハ 平均律クラヴィーア曲集より
プレリュードのみ4曲
ラモーン エンハーモニック
一眼巨人たち 他
モーツァルト ソナタ K.330 ハ長調
ショパン 1 2 の練習曲Op.25より 1, 2 番
バラード第1番 Op.23
ドビュッシー 前奏曲集第2巻より
ヴィーノの門 他

曲目は変更の可能性がありますのでご了承下さい

2010.12.6
紀尾井ホールにて

◇後援：日壇文化協会
武蔵野音楽大学同窓会愛知県支部「愛知むさしの会」
武蔵野音楽大学同窓会静岡県支部「西部むさしの会」

2018年4/14 [土]

15:30開演 (15:00開場)

4/27 [金]

18:30開演 (18:00開場)

各3000円 (税込/全席自由)

茶の蔵かねも「ティーカルチャーホール」

静岡県掛川市掛川70 TEL 0537-22-3145

お問い合わせ GALA工房 TEL 0537-21-1893

バックハウス所有であったベーゼンドルファー Model 290使用

◇チケット：ヤマハ浜松店P.G. アクトシティ・インフォメーションセンター
浜松市内P.G. チケットぴあ Pコード【104-305】

カワイ名古屋 コンサートサロン「ブルー」

〒460-0054 愛知県名古屋市中区錦3-15-15CTV錦ビル2F

TEL 052-962-3939 ◇チケット：カワイ名古屋P.G. 名古屋市内P.G.

チケットぴあ Pコード【104-155】

※小学生以下の方のご入場はご遠慮申し上げます

Profile

田中 晴子 [ピアノ] Haruko Tanaka



武蔵野音楽大学ピアノ科卒業。在学中、故丸山徹薫氏、マックス・マルティン・シュタイン氏、故ツデネーク・コジナ氏らに師事。同時にチェンバロコースも取得し、井上道子氏に3年間師事する。卒業後、モーツァルテウム国際夏季講習にて、故カルロ・ゼッキ氏に師事。その後名古屋、東京、浜松などでソロリサイタル、コンチェルトなどの演奏活動を始め、名古屋フィルハーモニーのメンバーや、ウイーン・モーツァルト・トリオとの室内楽の共演も行う。

1996年よりアメリカに在住。その間、メーコン市での音楽フェスティバルに出演するなど、盛んにリサイタルを行う。

1998年4月カーネギー・ワイル・リサイタルホールにてニューヨークデビューを果たす。アメリカ在住中には、世界的にも著名なピアニスト、リチャード・グード氏に、ニューヨークにて個人的に指導を受ける幸運を得た。

2000年アメリカより帰国後、日本でも演奏活動を再開する。2002年3月、テロの傷跡の残るニューヨークに再び渡り、カーネギー・ワイル・リサイタルホールにてシューベルトの最後のソナタなどを含むリサイタル開き、好評を博した。2003年夏には、ポルトガルのヴィアナ・ド・カステロでの国際ミュージックフェスティバルに参加し、演奏も行う。近年、ウイーンの名器ベーゼンドルファーに魅了されており、2004年、東京などでベーゼンドルファーを弾くりサイタルを開催した。2006年、2010年には、東京紀尾井ホールにて、日墺文化協会主催のガラコンサートに出演、好評を博した。病院コンサートや、川上音二郎邸でのコンサートなど、カジュアルな形式での活動も行っている。浜松市主催の講座“音楽探訪”にもゲスト出演している。2010年、11年には、東京でのラ・フォル・ジュルネオ・ジャポン エリアコンサートに出演、新丸ビル等にてショパンなどを演奏する。2014年名古屋にて「バロックからフランス近代へ」というテーマでリサイタル開催。2015年にはセントラル愛知交響楽団主催公演でモーツァルトのピアノコンチェルト第27番を演奏し好評を博した。

現在までに、高野耀子氏、故アンリエット・ピュイグ・ロジェ氏、フリードリッヒ・W・シュヌア氏、故ギョルギ・スベック氏等の諸氏に師事する。現在はフランス在住のピアニストであり前パリ音楽院教授アンリ・バルダ氏とロシア人ピアニストであるヴァディム・サハロフ氏に指導を仰ぐため、時に渡仏して勉強を続けている。

近々ホームページ開設予定。今まで書き留めた文章などもアップする予定。

茶の蔵かねも 「ティーカルチャーホール」

静岡県掛川市掛川70 TEL 0537-22-3145

お問い合わせ GALA工房 TEL 0537-21-1893

